



## 1 明北小5学年 総合的な学習『おやきと五平餅づくり』 9月9日（火）



5学年は、本年度6月の宿泊学習が雨のため、キャンプファイヤーが行えませんでした。子どもたちの『できなかったキャンプファイヤーを学校で楽しみたい！』という強い願いから、11月に学校校庭で行う計画を立てました。簡単に食べられる軽食を担当する子どもたちは、明科「えべや」から講師を招き、おやきと五平餅の作り方を教えていただき、実際に作ってみんなで食べました。1学期4月に、クラスで“えべや”を見学した際に、「作り方を教えるよ」と言っていたことが今回につながりました。明科には、頼れる人々や場所があり、自分たちの思いや願いがかなう環境があることを感じた子どもたちです。

9月16日（火）には、キャンプファイヤーで使う木についての話を市役所の方に伺いました。明科の木の可能性について考えを深めることができました。

## 2 明北小『小規模特任校制度（YOU-COSO）オープン DAY』 9月11日（木）



今回は、新2年生～新6年生対象の「小規模特任校制度 明北オープン DAY」でした。校長・市教委担当者が、学校紹介や制度説明をしたあと、校舎内を自由に参観していただきました。

今後、体験入学の申込書を提出していただき、11月7日（金）までに、体験入学及び校長面談を実施します。

<参観者の感想から>

- ・木を感じる校舎の作りに好感を持ちました。子どもたちものびのび生き生きとしている印象です。先生たちと子どもたちの距離も近いように感じました。
- ・とても静かな環境で先生と子どもたちが和気あいあいと仲良く勉強していた様子が印象的でした。
- ・本人が学校のイメージ（雰囲気）が良かったと言っていました。1クラスの人数が少なく安心して授業が受けられそうと感じたそうです。今いる友人たちと別々になってしまうことが気がかりなようなので、じっくり考えて決めたいと思います。親としてはとても良い環境の学校だと感じました。
- ・転入学を検討している子が今日来られなかったのが、本人の気持ちが確認しにくいですが、本人がハードルを感じにくいようなゆりみがあるとありがたいです。

### 3 明北小6学年総合『ラフティング8/29・パックラフト9/9体験』



6年生は、学級全員でラフティング（最終犀川下り）を体験しました。『本当にいい（楽しい・おいしい・きれいな）ものを発信しよう！』と、追究グループや学級全体で様々な体験を試みています。カヌーの体験（実際はカヌーに近いパックラフト）に向けては、市役所やカヌークラブの外部講師4名から、明科の地域特性や水辺の魅力について、対話を通して理解を深めました。



パックラフト体験当日は、龍門淵公園“じゃぶじゃぶ池”で、パックラフトの操作等についてレクチャーを受けてから、川下りを楽しみました。明科の「水と緑の自然」の中を『自分の力』で舵をとり、先へ先へと進んでいく面白さを、心と体で感じた子どもたちです。

### 4 明科中3学年総合『ラフティング体験』 9月4日（木）



観光グループは、計画していた「ラフティング」「ホースランド安曇野」「廃線遊歩道」で観光体験をしました。人気の観光イベントを楽しむ側と受け入れる側の双方の立場になって体験したり考えたりしました。自然グループは、「いちご園」「明科図書館」へ、人口と空き家グループは、駅前散策として「旧窪村商店」「龍門淵テラス」に行きました。今後も、明科地域を知る上で、それぞれの思いに沿った追究の仕方での探究は続きます。